

非破壊試験によるコンクリート構造物中の配筋状態及びかぶり測定報告書

1. 工事概要及び測定装置

①	工事名称	
②	構造物名称	
③	測定年月日及び時刻	自： 年 月 日（ ） : 至： 年 月 日（ ） :
④	測定場所	
⑤	測定技術者の所属、署名	所属： 署名：
⑥	使用した探査装置の名称、形状、製造番号、製造会社名及び連絡先	名称： 形状： 製造番号： 製造会社名： 連絡先：
⑦	使用したアンテナ又は探査プローブの名称、形状、製造番号、製造会社名及び連絡先	名称： 形状： 製造番号： 製造会社名： 連絡先：
⑧	最後に行った校正実施日及び校正手順 (略図、写真等を別途添付すること)	校正実施日： 年 月 日（ ） 校正手順：

2. 比誘電率の算出

①	比誘電率の算出を行った対象(測定箇所)の形状、材質及び測定面状態 (略図、写真等を別途添付すること)	対象(測定箇所) : 形状 : 材質 : 測定面状態 :
②	測定結果図及び結果データ	(別途添付すること : 配筋状態の測定精度、かぶりの測定精度、電磁波レーダ法の場合は算出に用いた比誘電率及び比誘電率の設定方法も含む)

3. 測定結果

①	・ 構造物の種類	形式 橋梁下部 () 橋梁上部 ()
②	・ コンクリートの強度及び材齢	
③	・ 試験箇所の概要 (測定対象の構造・構成及び測定箇所位置図) (測定箇所位置図を別途添付すること)	測定対象の構造・構成 測定対象の構造： 測定対象の構成：
④	・ 配筋状態が確認可能な設計図、 施工図、補修図などの図面	(別途添付すること)
⑤	・ 測定結果図及び結果データ (算出に用いた比誘電率も含む) (結果図及び結果データを別途添付すること。なお、測定箇所ごとの設計値、許容誤差、最低かぶり、測定値、適合の判定結果を一覧表にするものとし、測定対象、測定箇所は、記号を付ける等の方法により試験箇所位置図と対応させること。)	
⑥	・ 再測定の結果図及び結果データ (結果図及び結果データを別途添付すること。なお、測定箇所ごとの設計値、許容誤差、最低かぶり、測定値、適合の判定結果を一覧表にするものとし、測定対象、測定箇所は、記号を付ける等の方法により試験箇所位置図と対応させること。)	
⑦	・ 測定状況の写真	(別途添付すること)
⑧	・ 不合格箇所 [※]	

⑨	<ul style="list-style-type: none"> ・指摘事項※ (段階確認等において、監督職員等に指摘された事項を記入すること。)	
⑩	<ul style="list-style-type: none"> ・協議事項※ (監督職員との協議事項等について記入すること)	

※ ⑧～⑩については、該当する場合のみ記入すること。